

## 2013年TDA 秋のセミナー・レポート

2013年11月16日(土)13:30～「テキスタイルメーカーのチャレンジ」をテーマに秋のセミナーが開催されました。今回はHINAYA KYOTO 代表 伊豆蔵直人氏とフリーライター&広告アドバイザーの南光浩氏をお迎えして、ざっくばらんなトークで解り易く楽しいお話を頂きました。

先代明彦氏は探究心が強い方のように現状におぼれることなく他とは違うものづくりを常にされていたそうです。織物の源流をたどった独自の研究からの商品開発や自然素材にこだわった、和装以外の商品開発をされ、テキスタイルメーカーとして生地販売だけではなく製品製造・卸・小売へとチャレンジしていかれました。現在、百貨店では当たり前になっているプロモーション販売を当時から行い、いち早くスローライフや自然素材のライフスタイル提案をされていました。

1994年、現在の取締役社長の直人氏が入社されてからは、百貨店販売にこだわらず、カタログ販売等の新たな販路を開拓され2008年代表就任後は、テキスタイルメーカーとして海外へのアプローチや直営店「HINAYA KYOTO」を2011年にOPENされました。

自社製品だけでなく、エディットした商品やアーティストや作家の個展、テキスタイルマルシェのように場を提供していただける場としてお客様が求める場所を幅広く発信提供されています。

自社ブランドmitasu+では現代社会においてフォーマルな着方だけでなく、着る人が好きなようにコーディネートする日常着、お洒落にファッションとしての洋服との垣根をこえた着物の提案をされています。

南氏からは、事務局も勤められているテキスタイルマルシェ等のお話がありました。

テキスタイルマルシェはデスクストックの生地をお持ちのメーカーや工場と組んで行方産地直送の生地販売会です。かわった生地も多く、主にモノ作りをしている方、デザイン関係の学生、若手デザイナー等が来場し、最近是人が人を呼び同業者の方達の来場も増えてきたそうです。

その後の交流会も大いに盛り上がり、それを目的に遠方からもたくさんの人達が来られるそうです。

これからとしては、リサイクル、リデュース、リユースの3Rやフェアトレードを意識した倫理的に正しいものづくりの提案、場の提供をされているそうです。

その中で「京都エコマネー」活動の衣料回収窓口としてHINAYAも参加されています。1人3点まで自由に持ち帰り出来る無料頒布会を開催されとても好評だったそうです。

テキスタイルに携わるもの一人としてリサイクル、リデュース、リユースの3Rやフェアトレードを意識した提案は大変興味深いお話でした。

15:30～と17:00～の2回のワークショップでは「spoken words project」主催でもある、デザイナー飛田正浩氏を迎えシルクスクリーンでの手拭い作りをしました。

予定時間は各1時間だったのですが、TDAの会員他皆様やればやるほど熱が入り予定時間を大幅にこえての作品作りでした。とても良い経験で楽しい時間でした。

その後18:30～の京居酒屋「Sherry」での交流会もセミナーやワークショップで話きれない話の他、いろんな話で盛り上がり、こちらも予定の時間を大幅に超えて無事終了いたしました。

最後に今回興味深いトークショーをしていただいた伊豆蔵直人氏、南光弘氏、楽しいワークショップをしていただいた飛田正弘氏、スタッフ三橋様、HINAYA KYOTOのスタッフの皆様、お世話になり本当にありがとうございました。

